

当資料は8/9(火)大阪機械記者クラブにて資料配布をさせて頂いております。

2005年8月9日

報道関係各位

日本最大規模の市中一般屑対象シュレッダー 「モリタ・シュレッダー TH-3500」を新開発

消防車製造・販売を手がける株式会社モリタ(本社:大阪・東京、代表取締役会長兼社長:新村鋭男、東証・大証 1部)では、スクラップ屑の破砕処理を行う高性能破砕機「モリタ・シュレッダー TH-3500」を産業振興株式会社の協力のもと開発致しました。

モリタでは、環境事業部門において、廃車、家電、缶、等を処理対象物とする処理能力4~8t/hの「TH-300」から廃車ガラ及びプレス類対象29~58t/h「TH-2000」まで手掛けてきました。今回、開発致しました「モリタ・シュレッダー TH-3500」は、それらを大きく上回る処理能力を持つものです。近年の鉄資源不足から、安定供給とコスト削減のため、市中一般屑を破砕・選別処理し、使用制限の少ないスクラップへと加工するシュレッダーの需要が出て来ています。モリタ・シュレッダーは、この市中一般屑を処理対象物とするシュレッダーで日本最大規模のものとなります。

「モリタ・シュレッダー TH-3500」の特長及び製品概要は下記のとおりです。

「モリタ・シュレッダー TH-3500」の特長

1. シュレッダー本体は市中一般屑の処理を考慮した、バランスの取れた構造になっています。
2. 集塵能力をアップし、品質の良いスクラップを生産します。
3. 本体内面に特殊鋼ライナーを使用。耐久性に優れています。また、ハンマーも市中一般屑に対応した特殊鋼を使用しています。
4. ハンマーピン引抜装置を装備しているため、ハンマー及びピンの交換が容易にできます。
5. 本体ケーシングは、油圧シリンダーにより大きく開口できますので保守・点検が容易です。
6. 軸受はメンテナンス性を考慮し、ワンタッチで着脱可能になっております。
7. 下部ダンパーは、破砕不適物の排出口にもなりますので、破砕不適物による内部破損を最小限に防ぐことができます。
8. 製品の粒度調整は、ダンパーシステムの開閉で、簡単に行えます。
9. 塗料・油などのダストは、破砕時に剥離脱落させるため、高純度の鉄屑が回収できます。

製品概要

| | |
|---------|----------------|
| 型式:(kw) | TH-3500 (2600) |
| 処理能力: | 60~100 t/h |
| 処理対象物: | 市中一般屑(H2含) |
| 材料供給方式: | エプロンコンベヤ |

本件に関するお問い合わせ先
株式会社モリタ 広報室 浦野 TEL.03-5777-5088